

授業科目 NO. 620 看護制度と政策

The Nursing System and Policies

授 業 の 形 態 : 講義

単位数 (時間数): 1 単位 (15 時間)

開講年次・学期: 4 年次・後期

必修・選択の別: 選択

キ ー ワ ー ド : 医療政策、看護政策、医療計画、地域医療構想、診療報酬、介護報酬

1 金沢医科大学看護学部の到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 習 目 標

1) 一般目標 (GIO)

看護の実践と医療・看護政策の関係性を現在の制度等を通して理解する。

2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 看護政策が決まる仕組みを述べられる。(③)
- (2) 看護政策の実際を知り、興味関心のある看護政策ひとつを取り上げ、看護政策の背景・実際・今後の見通しについて調べ、自分の見解をプレゼンテーションすることができる。
(③④)
- (3) 診療報酬と介護報酬の負担割合、軽減施策、請求の仕組み、その他制度との関連、改定の仕組みを述べられる。(③)
- (4) 診療報酬ならびに介護報酬の背景・実際・今後の見通しについて調べ、プレゼンテーションすることができる。(③④)

3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	%
レポート	60%
授業態度	%
小テスト	%
その他（ディスカッション、プレゼンテーション）	40%
合計	100%

（特記事項）

レポート：（看護と政治活動）10点、

レポート：（興味のある看護政策について調べる、興味ある診療報酬・介護報酬について調べる）20点・20点、

プレゼンテーション、ディスカッション：25点・25点、

5 教育担当者

科目責任者：村角 直子

教 授 村角 直子（成人看護学）

6 教育担当者の実務経験

科目責任者（村角直子）は、医療機関看護師・市町村保健師としての実務経験を有する。

7 教科書

特に指定しない

8 推薦参考書

角田由佳：看護サービスの経済・政策論 第2版：看護師の働き方を経済学から読み解く、医学書院、第2版、2020

津川友介：世界一わかりやすい「医療政策」の教科書、医学書院、2020

田倉 智之：医療の価値と価格：決定と説明の時代へ、医学書院、2021

見藤 隆子、石田 昌弘他：看護職者のための政策過程入門 第2版—制度を変えたと看護が変わる！、日本看護協会出版会、2017

尾形裕也：この国の医療のかたち 医療政策の動向と課題 2025年のヘルスケアシステム、日本看護協会出版会、2022

9 準備学修に必要な時間又は具体的な学修内容

- 1) 授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要である。
- 2) 選択科目であり履修者数が少ないことから、ゼミ形式で進める。
- 3) 課題発表や積極的なディスカッションには、説明準備、ディスカッションのための準備学修が必要である。
- 4) 準備学修として、学生個々の興味関心を中心にゼミを進めるため、自らが看護政策や医療政策について興味関心をもてるように、ニュース記事の中での医療や看護の取り上げ方について確認し、意見をもつことを期待する。新聞記事、ネットニュース、ニュース番組、討論番組などを視聴・閲覧し、今起こっていること、多様な分野の専門職からの見解を理解しておくことが授業の理解を深めることに役立つ。日本看護協会のホームページはわかりやすく紹介してあるので、自身の進路希望に合わせて、活用することを期待する。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 授業態度・プレゼンテーションに関するフィードバックは授業時に行う。
- 2) レポートは、内容についてコメントし採点結果を伝える。
- 3) レポート課題・ディスカッションは、あらかじめ評価指標を伝える。
- 4) プレゼンテーションについて、教員からのフィードバックはさることながら、学生同士の活発なフィードバックを期待する。

11 履修上の注意事項

- 1) 受講者が少ないことが想定されますので、履修者人数によって、授業方法を変更して進める場合がある。
- 2) 年度中の医療政策等の動向によって、授業内容を変更する場合がある。
- 3) 4年生後期の科目のため、受講者の進路や今後の専門性も取り入れながらテーマ設定をする。

12 オフィスアワー等

随時訪問は可能であるが、事前に都合を確認すること。

村角 murakado@kanazawa-med.ac.jp

第4学年

看護制度と政策

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	11月06日（金）	2	講義	ガイダンス 医療政策・看護政策の策定とプロセス 看護と政治	レポート	成人看護学	村角教授
後	2	11月10日（火）	3	講義	看護政策の実際	レポート	成人看護学	村角教授
後	3	11月13日（金）	2	演習	看護政策の紹介と批判的吟味・提案 プレゼンテーション準備		成人看護学	村角教授
後	4	11月17日（火）	3	演習	看護政策の紹介と批判的吟味・提案 プレゼンテーション	プレゼンテーション、 ディスカッション	成人看護学	村角教授
後	5	11月19日（木）	3	演習	診療報酬・介護報酬の策定プロセス	レポート	成人看護学	村角教授
後	6(0.5)	11月20日（金）	1	演習	診療報酬・介護報酬の紹介と批判的吟味・提案 プレゼンテーション準備	ディスカッション	成人看護学	村角教授
後	7	11月20日（金）	2	演習	診療報酬・介護報酬の紹介と批判的吟味・提案 プレゼンテーション準備	ディスカッション	成人看護学	村角教授
後	8	11月25日（水）	5	演習	診療報酬・介護報酬の紹介と批判的吟味・提案 プレゼンテーション まとめ	プレゼンテーション、 ディスカッション	成人看護学	村角教授